

広野台第二自治会 自主防災会だより

(平成30年度 第一号)

平成30年度 自主防災本部長の挨拶

発行 平成30年5月
広野台第二自治会自主防災会
情報収集・広報班

平成30年度 自主防災会本部長に就任しました
川島孝一です。よろしくお願いいたします。

自主防災会は、地域住民の防災意識の向上と災害時の
対応の迅速化を目指しています。



災害時、犠牲になった死因の第一位は窒息死と圧死と言
われており、建物の耐震化や家具の転倒防止への備えが出来ていなければ、身の
安全を確保することができません。

近所の方々が助け合う**共助**こそが地域の災害を減らすために非常に大きな力とな
ります。周りの人を助けるには、まず自分の身が無事でなくてはなりません。

地域には、災害時要支援者となる高齢者、障がい者、乳幼児など介助の必要な人々
も住んでいる場合があります。災害発生直後は行政機関による支援、援助、救護
等がすぐに対応できないことがあります。



そのためには自主防災会の充実強化が必要で、地域住民の防
災意識の向上や災害時の対応が迅速に行えることです。
さらに、市や消防機関など密接な連携を図ることや災害
時に備えた防災ネットワーク作りの推進を積極的に行う
ことが必要です。

私たちができることは、過去の大災害を振り返り、被災者の意見や体験に耳を傾け
て、いつ発生するかわからない災害に備えておくことです。

自治会としていつ災害がはっせいしても出し丈夫な準備をすることが大切です。
自分たちで、できることからやりましょう。

自分たちの命と私たちの街をま守るため活動していきます
ので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

